

(様式第2号)

事業所名 グループホーム安心とどろき

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 28年 7月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	No.2	○事業所と地域とのつきあい 地域の行事には積極的に参加しており顔馴染みの関係性は徐々に構築できているように感じるが、地域課題の共有や具体的で効果的な実践、取り組みができていない。	地域課題を共有して、具体的な取り組みに繋げる。	①地域行事のリサーチと参加 ②地域貢献活動(ボランティア) ③地域ケア会議等への参加 12ヶ月
2	No.13	○職員を育てる取り組み 評価者の技能やツールの不足によって、仕事を通したメンバーの育成が十分ではない。結果、管理監督的立場の人材が育ちにくい環境下があり、サービスの向上を阻害している。	・評価者の技能向上 ・評価ツールの充実	①研修への参加 ②処遇改善加算(I)の算定要件を満たす 取り組み 12ヶ月
3	No.35	○災害対策 夜間の避難訓練は想定のみの実施にとどまっている。 地震を想定した訓練や準備が具体的ではない。	・夜間の避難訓練実施 ・地震を想定した訓練、準備の具体化	①他法人の取り組みを学ぶ ②被災地での実際を学ぶ ③地域、自治体との連携を図る 12ヶ月